



# 西条

2012-2013

7/8

No. 422

西条ライオンズクラブ会報誌

SAJO LIONS CLUB

SAJO LIONS CLUB



第52代 安藤執行部 スタート

会長スローガン

人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE

キーワード

「人と時」

ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区2R4Z

SAJO LIONS CLUB

【クラブ事務局】

〒793-0030 愛媛県西条市大町771-1 西条国際ホテル1F

TEL (0897) 56-3980 FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http://saijo-lions.org/



# 奉仕の世界

テーマ



スローガン 「心ひとつ」相手の立場で WE SERVE

キーワード 「誠心誠意」

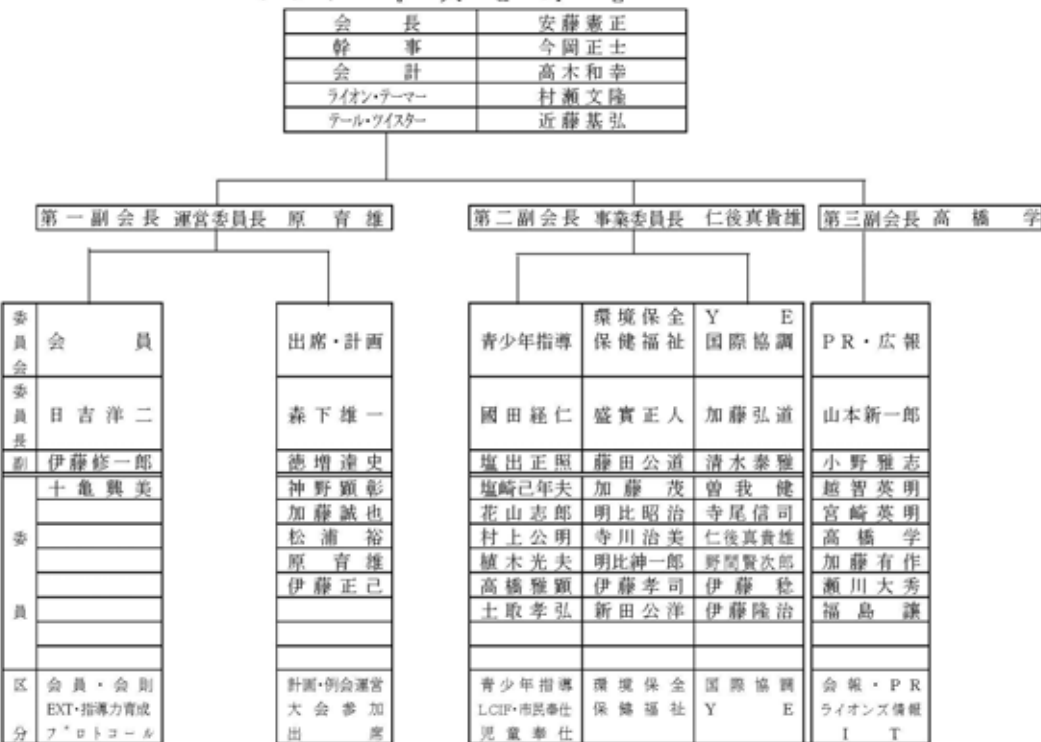
2012 - 2013 年度  
西条ライオンズクラブ組織表



西条ライオンズクラブ 2012~2013年度 組織表

会長スローガン 《 人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE 》  
キーワード 『 人 と 時 』

理事会	
会長	安藤 憲正
前会長	明比 紳一郎
第一副会長	原 育 雄
第二副会長	仁後 真貴雄
第三副会長	高橋 学
幹事	今岡 正士
会計	高木 和幸
ライオン・テーマー	村瀬 文隆
テール・フィスター	近藤 基弘
会員理事	日吉 洋二
理事	植木 光夫
理事	塩出 正照
理事	寺川 治美
理事	加藤 茂
理事	山本 新一郎
理事	盛實 正人
理事	加藤 弘道
理事	森下 雄一
監事	徳増 達史
監事	花山 志郎
優待会員	
#	青木 一
#	村上 修蔵
#	今井 義政
終身会員	
#	今岡 徳次郎
#	佐々木 秀夫
#	吉峯 秀則



スポーツ委員会	
委員長	野間 賢次郎
副委員長	寺尾 信司
委員	仁後 真貴雄
委員	加藤 弘道

# 就任のご挨拶

## 第52代会長 安藤憲正

この度、52代会長を拝命致しました。  
私の入会は、2001年。それ以降、11名の会長にけん引されたこの会を11本のスローガンから考えてみると「感謝と奉仕の心」「50年の歴史と未来」という2つの精神が見えてきました。多忙な会員たちがあえて時間を作り集まる意義は、地域の中で自分たちが生かされている事への感謝にあります。支えられ、教えられ、助けられて、今ある私達の感謝の気持ちを、少しでも地域へ恩返ししたいと思い奉仕活動に取り組んできました。このような感謝と奉仕の心が積み重なった西条ライオンズクラブ51年の歴史を、私は誇りに思います。多くの先輩方が守り伝えてきたライオンズ精神を次代に橋渡ししたいと考え、今年度のスローガンを「人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE」キーワードは「人と時」にしました。本年度の方針として、会員維持純増2名・年2回の家族例会・観月合同例会・早朝清掃奉仕・年末餅つき奉仕・青少年ソフトテニス及び少年野球大会開催・東日本大震災復興奉仕事業等を実施したいと思います。私達5名の執行部は、常に前向きな態度で1年間務めたいと思います。委員長・副委員長を引き受けて下さった方々に心よりお礼申し上げます。皆様 ご助言・ご指導の程宜しく願います。



## 幹事 今岡正士

このたび、幹事という大役を仰せつかりました。西条ライオンズクラブが結成50周年の年に、徳増先生から御紹介を頂き、クラブに入会させていただいてちょうど2年が経過致しました。クラブ活動を通してメンバーの皆さんと出会えたことに感謝しています。まだまだ、知識不足の点が多々ありますので、私に幹事という役職がこなせるのだろうかという不安感と、3年目に入ろうという時に、幹事という役職を頂けるとい期待感が入り交じり、なんとも複雑な気分です。本年度の会長スローガンであります

人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE、キーワード『人と時』の言葉を大切にし、小さなことから一つ一つ積み重ねて、職務を全うし、それと同時にライオンズクラブを楽しみたいと思います。

若輩者で至らぬ点ばかりかと思いますが、新役員の皆さんと力を合わせながら、精一杯邁進する所存でございます。メンバーの皆様にはいろいろと御無理をお願いするかと思いますが、どうか1年間よろしくお願い致します。



## 会計 高木和幸

昨年度の最終例会に於いて、在籍15周年の記念表彰を頂きました。  
いつのまにか、西条ライオンズクラブの若手と呼ばれなくなってきました。  
そんなとき2度目の執行部を務めさせて頂くこととなりました。無我夢中だった前回と比べると、多少戦力になるかと自負もあったのですが、先日からのセミナーの受講や会計経験者のお話を何うにつけ、自分の知識が中途半端な部分が多かった事に気づかされております。ライオンズクラブが世界最大規模になった事や永年続いて来たことには、先陣のたゆまぬ苦労や工夫があったことでしょう。

今年度も、皆さんが安心して楽しくライオンズ活動出来ますよう、他の執行部と一緒に安藤会長を支えていきたいと望んでおります。ご指導、ご協力よろしく願います。



## 就任のご挨拶

### ライオン・テーマー 村瀬文隆

本年度のライオンズテーマーを務めさせていただくことになりました。昨年5月に入会しまだ日も浅く、まだまだわからないことが多いのですが、皆様にご承認いただけたことに感謝申し上げます。始まったばかりですが、実際に執行部に携わり想像していた以上に大変だと実感しております。とはいえ、お引き受けしたからには精一杯皆様のお役に立てるよう努力いたします。至らぬ点多々あるかと思いますが、皆様の温かいご指導ご鞭撻をいただき一年間やり遂げたいとおもいます。よろしく願い申し上げます。



### テール・ツイスター 近藤基弘

今期、第52代安藤会長の下、テールツイスター拝命を受けて、まず初めに思った事は、「私に務まるのだろうか・・・。皆様に御迷惑をおかけしないだろうか？」の2点でした。四国中央市で開催された研修を受け、「テール・ツイスター」とはメンバーが楽しくライオンズクラブの例会に参加、出席が出来る為の雰囲気を作ることが任務であると、勉強させていただきました。「これなら私でも務まるかも！いや、私には適役！」だとポジティブ思考でがんばることにしました。1年間、皆様にはつたない司会の例会に出席いただくこととなりますが、回を追うごとに少しずつ成長を遂げ、皆さんに楽しんでもらえる例会進行ができるようがんばりますので、どうかなが~い目で応援をお願い致します。



## 委員長就任のご挨拶並びに委員会方針

### 会員委員長 日吉洋二

今期、会員委員会委員長を務めることになりました。今期はガバナーズアワード対象となる「200%例会」や初めてのクラブとの合同例会開催の推奨など、これら全てが「会員増強」「会員維持」にいかに取り組みで結果を出していくか、というコンセプトの基、活動することになります。ライオンズクラブ全体が抱える問題に関わることに、大変なプレッシャーを感じています。しかし、まずは自クラブの足固めを重要視し、いろいろな意見も参考にしながら活動していくことで、何らかの結果ができれば幸いかと思います。

1年間、宜しく御協力下さいますようお願い致します。



### 出席・計画委員長 森下雄一

西条ライオンズクラブ創立50周年の年に入会させていただきました、2年足らずの経験の私が、出席計画委員会の委員長という大役を仰せつかりました。メンバーの皆様の御協力をいただきまして、委員会最初の大仕事である、8月5日「夏の家族例会」も無事終了いたしました。参加していただいた方々の笑顔を見ることができ、大変幸せな1日でした。本当にありがとうございました。

今年度スローガンの「人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE」を胸に、そして例会出席率の向上を目指しまして、委員会メンバー一丸となって来年度に向けて思いをつなげるよう精進してまいります。どうぞ今年度1年間、宜しく願い申し上げます。



### YE・国際協調委員長 加藤弘道

皆様は覚えているかどうかわかりませんが、私にとって2回目となるYE国際協調委員長です。とはいえ、気持ちは常に「初めて」の時のようにフレッシュさを忘れず取り組んでまいりたいと思います。まずは昨年からの引継ぎ事業である「夏期YE派遣」がありますので、頼りになる委員会メンバーと共に、全力でがんばります。



### 青少年指導委員会委員長 國田経仁



ライオンズ歴9年目にして初めて委員長を仰せつかりました。  
去る6月24日(日) ホテル グランフォーレにて次期クラブ委員長スクールが行われ、当委員会は 青少年健全育成 国際平和ポスターコンテスト LCIF 地域奉仕 ライオンズクエストといった多岐にわたり青少年健全育成の為、積極的に展開して頂きたいとの事でした。

現在のところ、 番目の国際平和ポスターコンテストにつきましては、毎年依頼しているところの西条市立神拝小学校に加え、新たに西条市立大町小学校にも依頼し、快くご協力頂き、本年度は2校から応募作品の提出があるのではと、期待をしています。

現在、青少年の取り巻く環境は、社会の変貌によって、多種多様な問題に直面しています。青少年達が未来に向かって、夢と希望が持てるようなアクティビティを提案し、実現させていくべく、本年は活動していきたいと思っております。

### 環境保全・保健福祉委員長 盛實正人



ライオンズクラブに入会して、はじめての委員長をさせていただきます。  
環境保全・保健福祉委員会は、「早朝清掃奉仕(10月)」「餅つき奉仕(12月)」「献血奉仕(400ml)」の3本の柱があります。中でも最近の「献血者の減少」改善には特に努力したいと考えていますので、会員の皆様のご協力をお願いし、「1家に1人、1年に1回の献血を！」(1・1・1・1キャンペーン)を呼びかけたいと思います。献血へのご協力お願いします。

また、今年度のガバナーの意向であります「禁煙」については、例会会場での禁煙はもちろん、メンバー喫煙者の減少に努力して健康な体作りを心掛けたいと思います。

まだまだ若輩者ですが、委員会メンバーはじめ会員の皆様に我々の目標が達成出来ますよう、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 会員短信

### 私のおすすめ

高橋 雅 顕

#### まずは【 食べ物編 】

塩崎Lの育てた「すいか」です。7月29日に南三陸町の方々と交流会のとき食べさせていただいたのですが、大変甘く美味でびっくりでした。

次に【 ストレス解消・感動編 】としてお奨めは、スポーツ観戦です。ロンドンオリンピックなど、その最たるものでした。特に感動をしたのは、残り1秒からの大逆転劇のフェンシング団体、女子レスリング、3連覇達成の2人、メダルは絶対に無理だと思っていたバレーボール女子、卓球女子団体、この両者は、緻密な計画を立て3年半かけて目標に向かっていく、偶然や運だけで取ったメダルではないという、裏話などを聞き又、感動・涙……。テレビの前であっても、思わず熱くなってしまうスポーツ観戦、応援しているとストレスも吹っ飛ばすような気がします。

最後に【 孫 編 】、去年の11月に生まれた3人目の孫は、男・男に続いて女の子でした。この3人目の女の子がなんとも可愛く、何もかもが、おすすめです。



2012年度夏期Y E事業  
 オーストラリア派遣生 原 貴志さん壮行会  
 日時：2012年7月13日(金) 19:00  
 会場：西条国際ホテル



前期Y E・国際協調委員会で準備を進めてきた「2012年度夏期Y E派遣事業」がもうすぐ行われるということで、我々委員会の初の事業活動として、「Y E生派遣壮行会」を開催いたしました。Y E・国際関係地区委員や4 Z Cを御案内いたしましたが残念ながら都合がつかないということで、クラブメンバーだけの壮行会となりました。

当日は、4年前に同じくクラブより夏期Y E派遣生としてオーストラリアへ行った「加藤水奈美さん」を招待し、原くんへアドバイスなどをしてもらいました。

原くんは、松山大学2回生ですが、大変忙しく、この派遣についても「本当に行けるのだろうか」と内心ひやひやしていましたが、会の中で立派に挨拶をする姿を見て、ホット安心いたしました。出発日は8月2日、松山空港からになります。出発の際には、みんなで原くんの素晴らしいY E生体験になることを祈り、松山空港まで見送りに行きましょう。まずは、壮行会に出席いただいた皆様、御協力、ご支援ありがとうございました。



クラブバナーとバッチを贈呈



Y E生OBの加藤さんよりオーストラリアでの体験談を話していただきました



御両親より挨拶



原くんのY E体験が素晴らしいです...



## 原 貴志くんのホストファミリー情報



8 / 3 P D G Bruce&Di Unwin



8 / 4-23 Sheryl Buffett & Moses Vunivutu



8 / 24-27 Richard & JAN



青少年指導委員長になってすぐに、南三陸町の方々を迎えての交流という、大きく重い事業をさせていただきました。通年事業と違い、議案作成から事業内容まで、全くの新規事業であったため、打合せの為に委員会に何度も足を運んでいただき、随分と時間をかけたお陰で、今回無事に当日を迎えることができました。御協力に厚く感謝いたします。

皆さんの知恵と行動力とおもてなしの気持ちが、この事業を成功させたのだと、つくづく今感じております。

さて、当日は、天候もよく、暑かったのですが、会場の「歓喜庵 楽々亭」には、自然の風が吹き込んでとても心地よく、いい雰囲気でしたし、食事に於いては、少ない予算の中で、歓喜庵さんが精一杯がんばってくださり、皆大変満足な美味しい昼食になりました。ありがとうございました。デザートには、当委員会の塩崎さんが丹生込めて作った甘い甘いスイカを提供していただき、子供達も「おいしい、甘いね」と満面の笑顔でほおばっていたのが印象的でした。

昼食をとった後、三陸町のピアノ講師 遠藤先生の挨拶と、教室に通っている生徒達のピアノ演奏を予定していました。時間の都合上、3名(9名中)の演奏予定にしていたのですが、9名全員が、一人ひとり「皆さんの前でぜひ演奏をしたい」という事で、急遽予定を変更し、ピアノ演奏会が始まりました。みんな日頃の練習の成果を披露しようと、一生懸命でした。遠藤先生が演奏の前に子供達一人ひとりがうけた震災体験を話して下さいました。改めて、この震災でうけた子供達の心の傷の大きさを知ることとなり、奏でるピアノの音色に、どれほどの悲しみを乗り越えてきたのかと、胸が痛くなりました。

最後に、演奏を聞かせていただいた御礼にと、西条市立神戸小学校の子供達からは合唱のプレゼントがあり、子供同士の交流もできました。

昼食の時間を利用して、音楽を通じた僅か1時間半という短い交流ではありましたが、この出会いを奇跡だと感じ、何らかの交流が続くきっかけになれば幸いです。

初めての委員会事業、初めての内容、今期始まってすぐにという、どう考えても混乱しないはずのないアクティビティでしたが、苦労が多かった分、当日のこの交流会を開催して良かったとメンバー全員が思い、感じた達成感・感動は、皆で協力してやり遂げた我々へのご褒美となりました。関係者の皆様、御協力ありがとうございました。



大好評のスイカデザート準備中



安藤会長による挨拶



地区委員 越智様による挨拶



釜飯に茶碗蒸し。子供達の箸が止まりません。



三陸町ピアノ教室の子供さん



今日の日の思い出に皆、思い思いの言葉を青石に書いて箸置きが完成しました。



ピアノ教室の子供達の演奏に、みんな聴き入りました。BGMと併せた演奏でとても素晴らしかったです。

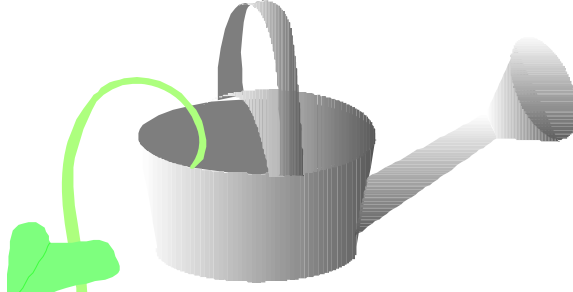


西条市立神戸小学校の生徒さんから歌と記念品のプレゼントがありました。



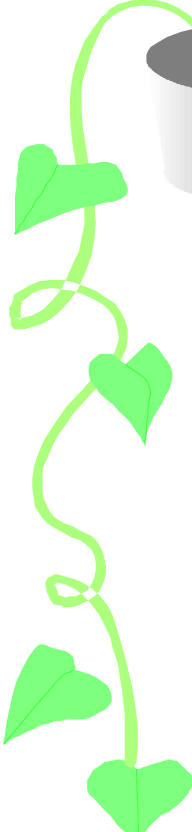
会の最後は、ライオンズ恒例「また会う日まで」で大合唱。出逢えたこの日に感謝して！





南三陸町のみなさんと  
交流した子供さんから寄せられた感想です

西条市立神戸小学校



南三陸町のみなさんと交流できてうれしかったです。私たちが元気づけようと思っていたのに、私たちのほうが、南三陸町のみなさんに元気づけられました。ピアノ演奏もきれいで、感動しました。この交流は、めったにないので、本当によかったです。この出会いは奇跡です。この出会いに感謝したいです。

伊藤ゆい

私は交流ができて、とてもよかったです。短い時間でしたが、私にとって貴重な経験ができました。ピアノがすごく上手で、心にひびきました。また聴きたいです。またいつか、絶対会えると思います。その時には私も成長していきたいので、これから勉強やバレーボールを一生懸命がんばりたいです。

曾我部莉那

私は、交流会で、たくさんの友達とふれあいました。私が想像していた以上に、南三陸町の友達は前を向いてがんばっていました。私も前を向いてがんばっていきたいです。2学期はみんなと力を合わせていく行事が多いので、一生懸命がんばります。

伊藤詩都

南三陸町のみなさんとの交流は、とても楽しかったです。ピアノがとても上手でした。被災した中でもピアノをがんばっていて、遠藤先生とみんながしっかりつながっているなと思いました。感動しました。今も南三陸町の友達ががんばっていることを私は忘れません。

武 美古都



高校球児の夢舞台、夏の甲子園決勝前夜。時計は11時を過ぎ日付が変わろうとしている。史上初、春の大会と同様の決勝戦。球児達は闘志漲り生涯忘れ得ぬ眠れぬ夜となる。

酷暑、ゲリラ豪雨、竜巻、雷鳴、北極圏の氷河溶解、終戦の日を期とする領土侵犯問題・・・。その基因はいずれも人間にあることをもって、眠れぬ夜は果てしなく続く思いしきりである。そして、私の今夜はクラブ広報委員会より、原稿依頼の『私のおすすめ』に胸痛ませ、枕を離れパソコンの前の私がいる。

さて、そんな私の「おすすめ」として浮かびくるのは、心通じ合う居酒屋での熱燗？洒落たお店で音楽に心遊ばせ飲むバーボン？噴き出る汗をシャワーで流し、渴いた喉に流しこむビール？粋な大将が握る寿司に舌鳴らしつつ飲むキレ味鋭い辛口酒？・・・と浮かんでくるのはお酒ばかりである。到底、当誌読者各位におすすめできるものではない。

さりとして未知なる出逢いの旅や趣味世界・・・これもいたずらに齢を重ね、好奇心、体力も萎えつつある我が身には、とっつきにくいものがある。さて、どうしよう・・・。「ノーと言えない日本人」の自虐行為に胸掻く思いしきりである。・・・と、しばし時の流れにもだえつつ、8月初頭に催された会友による恒例ジャズフェスタに出向いた時のことを思い浮かべている。この日は、クラブの夏の家族例会当日でもあった。担当委員会所属だけれど参加叶わず、お役に立てない申し訳なさ。昼間の暑さ。お寺の行事等にてストレス過多気味でもあった。そんな中、会場に着くや元会員の両S氏との再会となる。老S氏とは（いやお二人とも老境にあるのだが）数年ぶりという出逢いでもあった。こうなればその瞬間から酒、話、酒、話・・・。そこへK婦人や遠来の客も交り、会友の奏でるジャズを遂に聴くことなく終演（宴？）

やはり、おすすめは「酒」なのか。と溜息ひとしきり。しかし、眠れぬ熱き夜の私は遂に「私のおすすめ」に到達した。それは、心地よき酒と会話で楽しんだ後の「爆睡世界」即ち、ひと時の「極楽世界」である。老S氏曰く、「もうこの世に未練も期待も色あせ、うんざり気分。早くあの世に逝って、閻魔さんをたぶらかし、極楽世界で天女さんと遊びたいよ。」との言葉が、なぜか私の耳に、ほのぼのとした情景となって刷り込まれている。尤も、下戸の御仁は決して薬物や違法ハーブの力に頼ることなく、懸命に仕事に汗をし、お風呂で疲れを癒し、家族団欒の夕食を囲み、明日に夢と希望をふくらませつつ、「極楽世界」に遊んで下さい。尚且つ、それでも眠れぬ人は当市在住にて健筆をふるう歴史小説家、菅 靖匡氏の最新作フィクションエンタテインメント、世直し道極楽伝『お助け侍奔る』学研M文庫¥638-を「おすすめ」致します。

嗚呼。これで漸く極楽世界へ往ける。お休みなさい。

合掌 拝

編集後記

PR・広報委員長 山本新一郎



今年度 第52期 安藤会長の下 PR・広報委員長を務めさせて頂くこととなりました。本年度のクラブ会報誌については、例年通り毎月1回の発行を予定しております。クラブの活動及びPRは、しっかり報告したいと思っております。

さらに今回は、一つのテーマ「私のおすすめ」をかかげて、会員皆様方の一面を御紹介していきたいと思っております。たくさんの方々の方々の原稿を載せたいと考えておりますので、御協力よろしくお願ひします。又、地域の方々に西条ライオンズクラブを理解していただける様、共感を得る、見て楽しい会報誌並びにホームページとしていきたいと思っております。一年間宜しくお願ひします。

発行者 会長  
幹事  
PR・広報委員長  
編集委員

安藤憲正  
今岡正士  
山本新一郎  
小野雅志・越智英明・宮崎英明  
高橋 学・加藤有作・瀬川大秀

例会日 毎月 第2・第4火曜日(12:30~13:30)  
例会場 西条国際ホテル  
印刷 プリントワールド ONO